

オンデマンド医療機関広報フォーラム 2023

動画配信による医療機関広報フォーラムを 2023 年 3 月 10 日（金）から 24 日（金）まで開催します。

プログラム

講義 | 各 90 分

1. 集患を 1.5 倍にする、ウェブサイトのたった数文字

株式会社オレコン代表取締役

山本 琢磨

2. 行動変容を促すヘルスコミュニケーション

東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学分野准教授

奥原 剛

3. 「やってはいけない」院内掲示物の作り方

グラフィックデザイナー・日本広報協会広報アドバイザー

平本 久美子

- 主催 公益社団法人 日本広報協会
- 後援（予定） 厚生労働省、（公社）日本医師会、（公社）日本看護協会、（一社）日本病院会、（公社）全日本病院協会、（一社）日本医療法人協会、（公社）日本精神科病院協会、（公社）全国自治体病院協議会、（一社）日本精神科看護技術協会
- 配信期間 2023（令和5）年3月10日（金）13時～3月24日（金）18時
- 配信方法 Vimeo によるオンライン配信
※ Vimeo への接続トラブルなどには対応しかねます。ご了承ください。
- 受講費 会員外：8,800 円（税込み） 会員：5,500 円（税込み）
※全てのプログラムを受講できます。個別プログラムのお申し込みはありません。
- 申し込み方法 **ウェブフォームからお申し込みください。**

<https://e-ve.event-form.jp/event/45370/medical2023>

ウェブフォームからのお申し込みができない場合は、当協会サイトから申し込み書をダウンロードして印刷し、必要事項をご記入の上、ファクスで送信してください。 <https://www.koho.or.jp/seminar/koho/info.html>

- 支払い方法 請求書をお受け取り後、3月3日（金）までに受講費を指定口座にお振り込みください。お振り込みが確認された方に、3月10日（金）午前中に受講サイトにアクセスできる ID とパスワードをメールでお送りします。

【キャンセルについて】

お申し込み後、キャンセルされる場合は、メールかファクスでご連絡ください。折り返し、所定の手続きについてご連絡します。

キャンセル料が発生する場合は別途、請求書をお送りいたします。お振り込み期限までにお支払いください。すでに受講費をお振り込み済みの場合は、差額をご返金します。返金口座をご連絡ください。キャンセル料は、受講費お振り込みの有無にかかわらず下記のとおりです。

- 3月2日（木）まで：無料
- 3月3日（金）から8日（水）：受講費の 30%
- 3月9日（木）以降：受講費の全額

- 備考 **【メール受信設定のお願い】**
送信元は「send@event-form.jp」になります。「send@event-form.jp」からのメールを受信できるように設定をお願いいたします。

- 問い合わせ先 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-15-9 さわだビル 10F 公益社団法人 日本広報協会 事業部
電話：03-5367-1701 ファクス：03-5367-1706 メール：seminar@koho.or.jp

講義 1 | 約 90 分

集患を 1.5 倍にする、ウェブサイトのたった数文字

山本 琢磨 (株式会社オレコン代表取締役)

最近、注目を集めている“マイクロコピーライティング”。マイクロコピーとは、ウェブサイトのボタンの文言や入力フォーム周り、写真のキャプションなど、見落とされがちですが大切な“小さなコピー”のことです。たった数文字の違いが集患などにも直結するマイクロコピーの書き方を、豊富な事例で解説します。

■プロフィール

デジタルマーケター、グロースハッカー。ビジネス効率化のエキスパート。これまでにウェブページの A/B テストやデータ分析に裏付けた改善方法で、3,278 社以上の企業にトレーニングを実施。2017 年からは、国内初となるマイクロコピーのワークショップを開催。著書に『Web コピーライティングの新常識 ザ・マイクロコピー』(秀和システム)など。

講義 2 | 約 90 分

行動変容を促すヘルスコミュニケーション

奥原 剛 (東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学分野准教授)

「何を、どう伝えれば、行動を変えてもらえるのだろう」そんなお悩みを解決する医療情報の伝え方を学びます。チラシやポスター、パンフレットなどの印刷媒体、ウェブサイトやメールなどのネットメディアのほか、保健指導や健康教室などの対面コミュニケーションでも活用できます。

■プロフィール

専門はヘルスコミュニケーション学。関心テーマは公衆衛生における説得的コミュニケーション。健康・医療にかかわる情報を、よりわかりやすく伝え、より良い意思決定、行動変容を支援するための研究・教育に従事。自治体、健康保険組合、医療機関等に対し、わかりやすく効果的な保健医療情報を作成するための研修、コンサルティングを提供している。著書に『実践 行動変容のためのヘルスコミュニケーション人を動かす 10 原則』。

講義 3 | 約 90 分

「やってはいけない」院内掲示物の作り方

平本久美子 (グラフィックデザイナー・日本広報協会広報アドバイザー)

チラシやポスターなどの院内掲示物をどうしたら上手に作れるか。「やってはいけない」ポイントがわかれば、デザイン力がグッとレベルアップします。すぐに役立つデザインの基本を、ビフォー&アフターで学びます。

※講評ご希望の方は、〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-15-9 さわだビル 10 階 公益社団法人 日本広報協会「医療機関広報フォーラム」担当宛にチラシやポスターなどを 2 月 10 日 (必着) までにお送りください。ただし、全てを講評できない場合がございます。ご了承ください。

■プロフィール

イベントポスターやチラシ、パンフレット、ウェブ、商品パッケージなど地域に根ざしたデザインを手掛ける傍ら、(公社)日本広報協会広報アドバイザーとして、全国各地でノンデザイナー向けデザイン講座の講師を務める。代表著書に『やってはいけないデザイン』(翔社)『デザイナーじゃないのに!』(ソシム)など。